

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	室内気流・換気・通風小委員会		主 査 名：倉 淵 隆 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (空気環境運営委員会)		委員長名：井上 勝夫 主 査 名：赤林 伸一
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室内気流、換気、通風に関連した諸問題の中で、全国調査や翻訳、既往文献調査、規準作成など、共同研究によって解明するのが適当なトピックスについて議論し、必要に応じて研究グループを設けて研究を実施する。 * 作業ワーキングの設立、運営、調整を行なう。 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：なし		
	主査：倉淵隆(東京理科大学), 幹事：山中俊夫(大阪大学), 委員：新田勝通(京都工芸繊維大), 西岡利晃(大阪市立大学), 甲谷 寿史(大阪大学), 清田 誠良(広島工業大学), 吉野 博(東北大学), 永田明寛(都立大), 岩下 剛(鹿児島大学), 澤地孝男(国総研), 大場政昭(工芸大)		
設置 WG (WG 名:目的)	建物換気測定 WG (換気量の予測・評価法を調査・検討する) 学校空気環境調査 WG (学校教室の環境調整法を検討する) 自然換気・通風 WG (通風の文献と、自然換気ビルの調査を行う) 住宅厨房換気 WG (厨房の適切な換気法を検討する)		
2007 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回(年度内計画を含む)(空気環境運営委員会、WG にて議論する)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 . Building Ventilation の訳を作成した。 2 . 複数の小学校における室内環境の実測・アンケート調査を実施した。 3 . 通風力学に関する文献の収集整理と、官公庁ビルの自然換気利用に関するアンケート調査を行った。 4 . レンジフードの現状と海外基準について資料収集を行った。
委員会活動の問題点・課題	1 . 小委員会活動開始後 3 年目を終了し、基本調査や資料収集が終了した段階である。次年度に対外的情報発信を予定している。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

2007 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A B C D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>建物換気測定 WG は、これまで実施してきた Sandberg らによる換気の教科書の翻訳のとりまとめ作業と換気量測定法に関する資料収集整理を行った。</p> <p>学校空気環境調査 WG では、東北と関東を対象とした調査をこれまで行い、豊富な実測データが得られている。エアコン設備の有無による窓空け行為の変化など、興味深いデータが得られており、次年度に空気シンポジウムなどの機会を設けて、成果の還元を予定している。</p> <p>自然換気・通風 WG については、通風力学に関する既往研究の収集と、概要分析が終了した。また、全国の官公庁系建物における自然換気利用に関する意識調査を実施した。次年度は、一部小規模実測調査を試み、自然換気利用に関する最近の傾向把握に努めたい。</p> <p>住宅厨房換気 WG は本年度より活動を開始し、内外のレンジフードや関連基準の調査を実施している段階にある。</p> <p>上記のように、各 WG は当初予定の活動を実施し、着実に成果を蓄積しているが、本年度は対外的に成果を報告する機会がなかったことから B 評価とした。</p>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。